

<p>テーマ名</p>	<p>中小企業の広告宣伝効果を高める「ホームページ診断モデル」の開発</p>	
<p>届出組織等名称</p>	<p>ITC札幌有限責任事業組合</p>	
<p>成果物公開URL</p>	<p><a href="http://www.itc-sapporo.jp/">http://www.itc-sapporo.jp/</a></p>	
<p>当活動代表者 及び担当者連絡先</p>	<p>(代表者氏名) 佐々木身智子 電話番号: 090-7658-9641 e-mail: sasaki@itc-sapporo.jp</p>	<p>(担当者氏名) 風間 孝啓 電話番号: 090-9528-1832 e-mail: kazama@itc-sapporo.jp</p>
<p>研究・調査 成果概要</p>	<p>近年、当組合員であるITコーディネータへ、ホームページやSNS等の有効活用に関する相談が増えてきている。 そこで、当組合では、中小企業や小規模事業者を支援する専門家(特にITに詳しい訳ではない者)が、容易にホームページを診断できるツールとして「ホームページ残念度診断チェックシート」を開発した。 また、経営者が自ら自社のホームページを診断できるツールとして、「ホームページ残念度診断チェックシート」の中の必須項目を抽出した「(経営者用)5分のできる自己診断シート」も開発した。</p> <p>&lt;活動概要&gt; <b>(1)ホームページ残念度診断チェックシートの開発を決定</b> 2019年6月13日に開催した当組合の2019年度定時総会において、研究テーマを検討した結果、近年、ホームページに関する相談が多いことから、「中小企業のホームページ診断シート」の作成に取り組むことにした。 <b>(2)ホームページ残念度診断チェックシートを開発</b> ≪2019年7月30日;第1回ワークショップ開催≫11名参加 中小企業や小規模企業の中には、流石にこれはマズイと思われるホームページが多いとの意見が多くあり、既存のホームページ診断シートを確認してみたが、これらはレベルの高いホームページを目指すための診断シートであり、しかもホームページ制作会社が自社アピールのために公開している診断シートであるとの意見が多く、参考にできないことが分かった。そこで、中小企業や小規模事業者が公開する残念な作りのホームページの問題を明らかにすることを目的に、「ホームページ残念度診断チェックシート」を開発することにした。 また、診断シートの大分類を次に10項目とし、10月5日までに評価項目(案)を提出することにした。 ①情報の探し易さ、②見栄え(デザイン)、③信頼性(性能)、④保守・管理性、⑤コンプライアンス・差別的表現・法令順守、⑥情報の賞味期限・更新・信頼性、⑦分析、⑧活用性、⑨社長の本気度、⑩目的 ≪2019年10月8日;第2回ワークショップ開催≫6名参加 各メンバーが提出した評価項目には、重複する項目が多く、整理することにした。また、評価項目や説明欄の中には、経営者に理解できない文言も多く見られたので文言を修正することにした。 そこで、大分類単位に担当者を割り振り、11月末までに修正版を提出することにした。また、12月末までに診断シートを取りまとめる(診断シートの他に、診断結果の集計表、診断結果報告書、(経営者用)5分のできる自己診断シートを作成することにした。 ≪2020年1月28日;第3回ワークショップ開催≫8名参加 あらためて全体を確認すると、大分類「活用性」の評価項目が少なく、「目的」と重複する項目が多いことから「活用性」を「目的」に含めることにした。 また、大分類の並びを、①目的、②本気度、③見栄え、④探し易さ・に変更することにした。 2月2日までに事務局が修正したものを、2月14日までに各自がコメントし、2月28日までに事務局がコメントを精査して最終版とし、当組合のホームページ上で公開した後、ITコーディネータ協会へ申請することにした。</p>	
<p>成果物</p>	<p>(1)ホームページ残念度診断チェックシート (2)(経営者用)5分のできる自己診断シート</p>	

\* 青字は事務局で記入します

<p>事務局受付日</p>	<p>2020/3/5</p>
<p>案件番号</p>	<p>S19001</p>